

事業概要

- 所在地：桐生市黒保根町下田沢
- 地区名：出合原1地区
- 事業内容：吹付法砕工
- 全体事業費：約2億円
- 事業期間：平成30年度～令和6年度（7年間）
- 保全対象：要配慮者利用施設 1施設

法砕（のりわく）とは、格子状のコンクリートなどの枠を設けて、斜面の風化、浸食、崩落などを防止するものです。

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・土砂災害リスクを軽減するため

法砕をつくります



・常日頃、崩壊の危険と背中合わせの生活を強いられている。早期に対策を行ってほしい。（地元）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
保全される要配慮者利用施設	0施設	1施設

実施前

- ◆斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがあります。



斜面の状況

実施後

- ◆法砕の整備により、斜面の風化を防ぎ、がけ崩れによる被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ

事業の進捗状況（R4年3月現在）



事業のすすみ具合

事業開始 ●  ● 事業完了

今、何をしているか

令和3年度は、用地取得及び本工事を実施しました。  
令和4年度は、本工事を実施します。



施工状況